



子どもたちの元へ、責任を持ってお届けします。

カードを選んだら、あなたはその子のサンタです！

# あなたの心が、地域の子どもの笑顔に繋がる 「サンタ・プロジェクトちがさき」始動

**自宅でクリスマスをお過ごしな  
子どもたちに、本を贈ろう**

自分が誰かのサンタクロースになる。自分の子どもや、家族、親しい人たち、そんな人のサンタクロースになるのももちろん素敵。でも、会ったこともない子どものサンタクロースになれるって、聞いただけで、なんだかとてもウキウキしませんか？ そんな「サンタ・プロジェクト」が、ここ湘南で今年からスタートします。

サンタ・プロジェクトの主な活動内容は、地域の書店や病院、養護施設の協力を得て、様々な事情により、自宅でクリスマスをお過ごしな子どもたちに本を贈ること。アメリカでのこの活動を知った、茅ヶ崎平和教会の大澤秀夫牧師が発起人となり、2009年に始まりました。コンセプトは、「地域の中での、顔の見える支え合い」を軸に、未

来や希望の象徴である子どもたちを思い浮かべながら、匿名で

では、新発田、新潟、松本、長岡、南魚沼、村上、諏訪、相模大野の全8箇所で行われているこのサンタ・プロジェクト。今年も多摩とここ湘南でスタートします。子どもたちに心を寄せてプレゼントを贈る。そう。それはまさにサンタクロースそのもの。

湘南でサンタクロースになる方法をご紹介します！ 今回のサンタ・プロジェクトでは様々な事情で親と暮らすことができない子どもたちが暮らす白十字会林間学校に本を贈ります。協力書店である「長谷川書店 ネスパ茅ヶ崎店」で子どもの年齢と性別が書かれているカードを選びます。会ったこともないその子を心のなかで思い浮かべてみてください。どんな本がその子を笑顔にするでしょうか？ 店内でその子に贈りたいという本を

1冊選び、レジで購入。その子を思い浮かべながら、匿名で

メッセージを綴ってください。本は、書店で丁寧にラッピングされた後、白十字会林間学校に届けられ、クリスマスの日に子どもたちに手渡されます。子どもたちは、きっと笑顔でラッピングを開き、あなたが選んだ本を手にするはず…。

主催者や書店などは全て善意のボランティア。「自分たちが幸せで満足するわけにはいかない。大変な思いをしている子どもに心を寄せよう」という気持ちで参加しています。  
「Xmas is a giving season」クリスマスは、大人になっても、どこか心浮き立つ幸せな季節。その幸せを分け合う、サンタクロースの心を味わってみませんか？ 世界中のすべての子どもたちが穏やかで幸せなクリスマスを迎えられるように。

期間：2017.12.5 (Tue) ~ 12.15 (Fri)

※定数に達し次第終了となります

協力書店：長谷川書店 ネスパ茅ヶ崎店

サンタ・プロジェクトちがさき  
*Christmas is a giving season.*

4.

あなたが選んだ本は、書店でラッピングをしたあと白十字会林間学校に届けられ、クリスマスの日、子どもたちに手渡されます。

3.

その子の笑顔を思い浮かべ、匿名でメッセージカードにあなたの言葉を記してください。

2.

あなたがその子に贈りたいと思う本を一冊選んで、レジでお買い求めください (800 ~ 1,500円程度が目安です)。

1.

書店に用意されているカードを選んでください。本を購入する子どもの年齢と性別が書かれています。